

レジメンスケジュール

診療科	血液内科
適応	悪性リンパ腫(中枢神経浸潤)
レジメン	血内High dose MTX療法

申請・改訂日	2020年7月
備考	

クール関連

使用した臨床データ
添付文書参照

全クール																				
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	day2	day3	day21
①		グラニセトロン	3mg	メイン	15分		○													
①		生理食塩液	50mL																	
②	○	メトレキサート	3000mg/m ²	メイン	180分	total 500mL ※	○													
		5%ブドウ糖液	500mL																	
③		生理食塩液	50mL	メイン	全開	フラッシュ	○													
④		ロイコボリン	15mg/回	メイン	メトレキサート終了24時間後より6時間毎に30分で投与			4回	4回	※										
		生理食塩液	50mL																	

終了

メトトレキサート注意点

相互作用でMTXの濃度が上昇するため、NSAIDs、ループ利尿薬、ST、PPI等は併用しない。

MTX血中濃度を測定し24時間値 $\leq 10 \mu\text{M}$ 、48時間値 $\leq 1 \mu\text{M}$ 、72時間値 $\leq 0.1 \mu\text{M}$ となっていることを確認する。

ロイコボリンはMTX濃度が高いときは随時追加・継続。

MTX排泄促進のため十分な補液やメイロンやダイアモックスの処方により利尿や尿アルカリ化を図る。

尿量3000mL/日以上。6時間ごとに測定し、尿pH7.0以上を保つ。尿pH<7.0の場合はダイアモックスやメイロン、ロイコボリン追加を行う。

ロイコボリン投与例(ロイコボリン15mg+生理食塩液50mL、30分、6時間ごと)

ダイアモックス投与例(ダイアモックス250mg+生理食塩液50mL、30分)